

猛者が集う、最強ドリフト 決戦がはじまる

2020年初頭から全世界を震わせているコロナ禍は、未だ収束が見えない状況が続き、RCに限らず各イベントが軒並み中止となっているのは、すでにご承知のとおりだ。私たちR.C.D.C.もこの現状を重く受け止め、選手や関係者の安全を確保するために、今大会は日本人選手のみでの参戦、そしてエントリー数の制限を設けることとした。もちろん例年どおりこの「ALL JAPAN E-DRIFT CHAMPIONSHIP 2020」も、各地で開催される予選会を勝ち抜いたものだけが立てる、最大級のドリフトイベントであることに変わりはない。言い換えれば、今日ここにいる選手たちは選ばれしものであり、だからこそそれぞれが自己管理を徹底し戦いに臨んで欲しい、それが私たちの願いでもある。さあ、スポーツマンシップに恥じない、最高の戦いをはじめよう。



HISTORY

- 2016年 02月 国際競技会のレギュレーションおよび審査基準制定 公認審査員制度導入
- 03月 審査員資格講習開始
- 04月 FEMCA プレ・アジア選手権開催
- 05月 ラジコン体験イベント実施
- 09月 ラジコン体験イベント実施
- 10月 FEMCA R/C ドリフト アジア選手権 2016開催
- 2017年 02月 ドリフトラジコンのテクニック検定「TECHNIQUE MATRIX」開始
- 02月 ラジコン体験イベント実施
- 11月 ラジコン体験イベント実施
- 12月 R.C.D.C. 全日本R/Cドリフト選手権 2017開催
- 2018年 02月 役員変更
- 04月 IFMAR R/C Drift World Cup開催
- 11月 総務大臣杯 All Japan E-Drift Championship 2018開催
- 2019年 11月 All Japan E-Drift Championship 2019 開催

公平な審査だからこそ本当の戦いができる

R.C.D.C.が創るドリフト最上決戦として今年度で4度目の開催となる「ALL JAPAN E-DRIFT CHAMPIONSHIP 2020」。今回も多くのエントリーが各地より集結し、熱い戦いが予想されるの

は言うまでもない。そしてなにより私たちが大切にしているのが、イベントの審査方法だ。ジャッジ担当には3名のベテランを起用するほか、高性能審査システムも導入することで、僅差のバトルに

いても白黒をつける公平な審査をモットーとする。だからこそ本当の戦いができるのだ。ここでは本大会ならではの各種ルールをはじめ、2019年度のハイライトシーンを振り返ってみよう。



ココがCHAMPIONSHIP

① 各種ルール

イコールコンディションだから面白い

マシンは10分の1ツーリングカーまたはドリフトカーのシャーシが原則。ボディは車幅や全長が規定内であることはもちろん、ウイング類のサイズにも制限がある。また車輪重量も下限と上限を決めると同時に、モーターやバッテリーなども規定に沿ったマシン作りが原則となる。そして、コントロールタイヤのマネジメントも重要だ。



ココがCHAMPIONSHIP

④ ピットエリア

交流も存分に楽しもう!

ピットエリアは中部国際空港セントレアホール内の広々とした空間に設けられている。ワークスチームからプライベートまで、すべての選手がここに待機し、大会本部からのアナウンスによってコースに移動する仕組みとなる。仲間はもちろん、そしてはじめて会う人同士での情報交換など、戦いとはまた違った楽しさも味わえるのもイベントの醍醐味となる。



ココがCHAMPIONSHIP

② コース設備

リアル感溢れる特設コース

スターティンググリッドに配置した、小型トラックで組まれた特製ブリッジや特殊素材を使用したフェンスでコースをレイアウトすることで、実車さながらのリアル感溢れるレーシングコースが再現されている。エスケープゾーンが一切ないタイトなステージでは正確なマシンコントロールが要求されるが、だからこそ挑戦者たちを熱くさせることだろう。



ココがCHAMPIONSHIP

⑤ 予選

単走予選で高得点を狙う

今年は予選通過人数が昨年の2倍となり、上位32名が決勝トーナメントにコマを進める方式となる。1日目に単走予選を1本、2日目に2本行い、その3本のうち1番高い得点で順位が決まる。なお、単走予選では事前にライン取りなどの審査基準が伝えられ、それを正確にトレースするテクニックが求められる。



ココがCHAMPIONSHIP

③ 審査方式

正当な判定を下す独自のシステム

コース内3箇所に設けたコンピューター審査システム「YDS」でライン取り、スライドアングルを計測。さらに審査コーナーにテープでラインと枠を設け、そのエリアをトレースしているか、またはスライド開始から最大アングルまでの“角度変化の過程”や“全体の印象”など、コンピューターでは把握できない感覚的要素をジャッジする。



ココがCHAMPIONSHIP

⑥ グランドファイナル4

最強ドリフター決定戦

決勝トーナメントを勝ち上がった4選手により、追走バトルの総当たり戦として行うグランドファイナル4。勝った回数と同じ場合には回数無制限の再戦方式（ワンモアタイム）となるため、運だけでは勝てない。実力と集中力、そして精神力を維持できたものがチャンピオンの座を射止められるのだ。なお戦いの模様はネット配信により、世界のファンに届けられる。



MAIN JUDGE
SATORU HOSHIMIYA

星宮 了



MAIN JUDGE
TADAYOSHI KONDO

近藤忠義



MAIN JUDGE
TADAHIRO FUKADA

深田真弘



SIDE JUDGE
YOUHEI HASHIMOTO

橋本洋平



SIDE JUDGE
TAKAVUKI AMARIME

餘目隆幸



MC
BOMBER YAMAMOTO

ボンバーやまもと



INSPECTION
SACHIE MOTTA

森田祥恵

息つく間もない 最高峰決定戦

2019年度、 決勝戦ハイライト!

並み居る強豪を抑えてグランドファイナル4に進出したのが、レーヴロ吉波選手、OD石井選手、プライベート参加の岡代選手、そして期待の若手、チームヨコモの金谷選手。各選手による総当たり戦では、双方譲らずの迫力バトルが続いた。決勝では結果的にOD石井選手の猛追を振り切るようにスタートダッシュをかけた吉波選手が勝利を獲得するカタチで幕を閉じたが、誰が勝っても不思議ではない最高のステージとなったことは言うまでもない。今後のRCドリフトがさらに盛り上がる事が予想される大会となった。



ALL JAPAN E-DRIFT CHAMPIONSHIP 2019 RWD CLASS FINAL TOURNAMENT 11/24

		FINAL 16	FINAL 8	GRAND FINAL 4
Day1	1st	R73 Ryo Ishii	R73 Ryo Ishii	A R73 Ryo Ishii
Day2	16th	R88 Ryuya Sakaguchi	R73 Ryo Ishii	
Day1	8th	R72 Yuki Harada	R66 James Simpson	
Day2	9th	R66 James Simpson	R66 James Simpson	
Day1	5th	R100 Kosei Kanaya	R100 Kosei Kanaya	B R100 Kosei Kanaya
Day2	12th	R17 Yutaka Takizawa	R100 Kosei Kanaya	
Day1	4th	R86 Shinji Matsuki	R86 Shinji Matsuki	
Day2	13th	R11 Hodaka Ishijima	R86 Shinji Matsuki	
Day1	3rd	R79 Yuto Aita	R79 Yuto Aita	C R130 Hayato Yoshiba
Day2	14th	R129 Takeshi Takahashi	R79 Yuto Aita	
Day1	6th	R130 Hayato Yoshiba	R130 Hayato Yoshiba	
Day2	11th	R49 Mitsuki Ito	R130 Hayato Yoshiba	
Day1	7th	R125 Yoshifumi Okadai	R125 Yoshifumi Okadai	D R125 Yoshifumi Okadai
Day2	10th	R75 Tomoo Inagaki	R125 Yoshifumi Okadai	
Day1	2nd	R127 Jin Kitano	R118 Tomohiro Hoshino	
Day2	15th	R118 Tomohiro Hoshino	R118 Tomohiro Hoshino	
3RD		R125 Yoshifumi Okadai	2ND R130 Ryo Ishii	CHAMPION! R130 Hayato Yoshiba

2019年度のベスト16ドライバーをCHECK! →

GRAND FINAL 4

グランド
ファイナル4



1 吉波 隼 / ヨシバ ハヤト



2 石井 亮 / イシイ リョウ



3 岡代 吉史 / オカダイ ヨシフミ



4 金谷 幸晟 / カナヤ コウセイ



5 會田 優人 / アイタ ユウト



6 松木 真司 / マツキ シンジ



7 James Simpson



8 星野 智大 / ホシノ トモヒロ



9 北野 神 / キタノ ジン



10 原田 祐輝 / ハラダ ユウキ



11 稲垣 友男 / イナガキ トモオ



12 伊藤 充輝 / イトウ ミツキ



13 瀧澤 豊 / タキザワ ユタカ



14 石島 帆高 / イシジマ ホトカ



15 高橋 健 / タカハシ タケン



16 坂口 龍也 / サカグチ リュウヤ



会長 伊藤 篤

ATSUSHI ITO

実車チューニングショップ ウエルドを経営、実車ドリフトカーの製作も行うかたわらドリフトラジコンのメーカー（オーバードーズ）も経営。ドリフトカーのことなら全てお任せ。実車、RCのどちらにおいても知識が豊富で、各地のイベントでは審査員としても活躍している。



副会長 広坂 正美

MASAMI HIROSAKA

RCカーIFMAR世界選手権、18年連続チャンピオン。全日本選手権 優勝53回。現在は一線級のレースからは退き、2019年にはIFMAR（イフマー）世界モデルカー協会のチーフ レフリー及びプロジェクト マネージャーに就任している。



顧問 小俣 智春

CHI HARU OMATA

日本初の民間シンクタンク出身のコンサルタント。専門分野はコーポレートブランディングやマーケティング。金融機関や電気、自動車メーカーなど、主に上場企業のコンサルティングを手がける。なお、自らも趣味でドリフトラジコンを楽しんでいる。

RCドリフト=モータースポーツ

実車のドリフトは日本発のモータースポーツとして世界に発信され、ドリフト ラジコン (RC) カーも同様に日本が生み出したラジコン (RC) カーのニューウェーブとして世界に発信されました。その楽しさはオリジナルマシンの製作から独自のチューニング、魅せる走りなど、ラジコン、実車を問わずドリフトならではというべきエンタテインメント性を含めた楽しみがあります。しかしその自由度の高さは、逆に車輛規格、審査基準などにおいて明確さを欠く原因ともなり、伸び悩みの状況にいたっているものと考えています。

私達は車輛規格や審査基準等を明確にし、審査員講習会ははじめライセンスの発行を行い、まずは日本全国統一ルールを確立させながら、全世界に

統一ルールとして広めるという構想を持っており、そして、ドリフトラジコンが国内はもとより全世界で今まで以上に盛んになっていくような活動をして参ります。

競技委員会の名称から競技の開催を目的として結成された会と思われがちですが、結成主旨はドリフトラジコンの普及活動です。その一環として全日本選手権や国際競技会を開催し、車輛規格、審査基準の浸透およびドリフトラジコンのステータス向上を図って参ります。また、スポンサー各社からのお力添えもいただきながら予選会開催やドライバーの技術検定なども行い、地道な普及活動を行って参ります。



ALL JAPAN E-DRIFT CHAMPIONSHIP 2020

DRIVERS LIST / HEAT SHEET

ドライバーズリスト/
ヒートシート

HEAT	No.	NAME / 氏名	Prefecture
1	1	Yoshio Kakei カケイ ヨシオ	Osaka
	2	Sora Kitano キタノ ソラ	Hokkaido
	3	Hideki Matsuda マツダ ヒデキ	Hyogo
	4	Takuya Nakajima ナカジマ タクヤ	Tokyo
	5	Ryouya Yamamoto ヤマモト リョウヤ	Hyogo
	6	Seiichi Minegishi ミネギシ セイチ	Tokyo
	7	Atsutaka Asagi アサギ アツタカ	Ehime
	8	Toshiki Kunitomo クニトモ トシキ	Saitama
	9	Ryuto Terasawa テラサワ リュウト	Aichi
	10	Masaharu Masuda マサダ マサハル	Aichi
2	11	Yuki Harada ハラダ ユウキ	Chiba
	12	Rei Satou サトウ レイ	Fukuoka
	13	Kousei Kanaya カナヤ コウセイ	Ibaraki
	14	Masahiro Sugawara スガワラ マサヒロ	Hokkaido
	15	Hiroshi Wada ワダ ヒロシ	Gifu
	16	Hayato Ishioka イシオカ ハヤト	Chiba
	17	Tetsuya Suda スダ テツヤ	Kanagawa
	18	Jin Matsuoka マツオカ ジン	Okayama
	19	Hirotsune Hashimoto ハシモト ヒロツネ	Osaka
3	20	Yosuke Mimura ミムラ ヨウスケ	Nagasaki
	21	Masato Izumi イズミ マサト	Shizuoka

HEAT	No.	NAME / 氏名	Prefecture
3	22	Chikara Matsuyama マツヤマ チカラ	Tokyo
	23	Ryouta Nasu ナス リョウタ	Chiba
	24	Tamio Imai イマイ タミオ	Akita
	25	Tsuyoshi Shima シマ ツヨシ	Kanagawa
	26	Akira Nakano ナカノ アキラ	Yamagata
	27	Takashi Nagasawa ナガサワ タカシ	Yamagata
	28	Syun Ichikawa イチカワ シュン	Yamagata
	29	Masaki Saito サイトウ マサキ	Yamagata
	30	Takeshi Takahashi タカハシ タケシ	Yamagata
	31	Yuuki Iida イイダ ユウキ	Fukuoka
4	32	Takashi Tanaka タナカ タカシ	Fukuoka
	33	Takeshi Yasuda ヤスダ タケシ	Fukuoka
	34	Ryuuji Yasuda ヤスダ リュウジ	Fukuoka
	35	Keita Kawai カワイ ケイタ	Aichi
	36	Masami Arai アライ マサミ	Kanagawa
	37	Souichiro Ikeda イケダ ソウイチロウ	Fukuoka
	38	Masayuki Oyaizu オヤイズ マサユキ	Aichi
	39	Kenji Koga コガ ケンジ	Aichi
	40	Yoshitaka Arita アリタ ヨシタカ	Fukuoka
5	41	Kazuma Morita モリタ カズマ	Aichi
	42	Kota Kidokoro キドコロ コウタ	Shizuoka

HEAT	No.	NAME / 氏名	Prefecture
5	43	Riku Kato カトウ リク	Aichi
	44	Takuya Hashimoto ハシモト タクヤ	Hokkaido
	45	Tomomichi Okajima オカジマ トモミチ	Fukuoka
	46	Takenori Fukuyama フクヤマ タケノリ	Osaka
	47	Koji Takao タカオ コウジ	Kyoto
	48	Hiroki Iwama イワマ ヒロキ	Ehime
	49	Yoshitaka Hiraiwa ヒライワ ヨシタカ	Aichi
	50	Junichi Osaki オオサキ ジュンイチ	Kanagawa
	51	Yoshifumi Ishida イシダ ヨシフミ	Tokyo
	52	Jun Hirai ヒライ ジュン	Kanagawa
6	53	Yuuichi Shinya シンヤ ヨウイチ	Fukuoka
	54	Takao Kondou コウドウ タカオ	Fukuoka
	55	Hideki Kinoshita キノシタ ヒデキ	Mie
	56	Tomohiro Hoshino ホシノ トモヒロ	Kanagawa
	57	Kunitoshi Kusuki クスキ クニトシ	Fukuoka
	58	Yukihiro Dobashi ドバシ ユキヒロ	Chiba
	59	Fuminori Tanaka タナカ フミノリ	Aichi
	60	Toyoharu Ohtsubo オオツボ トヨハル	Fukuoka
	61	Seiji Uematsu ウエマツ セイジ	Fukuoka
7	62	Yuji Kakeno カケノ ユウジ	Aichi
	63	Takayuki Otsuki オオツギ タカユキ	Ibaraki
	64	Nobuo Kaneko カネコ ノブオ	Fukuoka
	65	Keikou Shirouzu シロウズ ケイコウ	Fukuoka
	66	Hayato Matsuzaki マツザキ ハヤト	Chiba
	67	Eijiro Hayashi ハヤシ エイジロウ	Fukuoka
	68	Yuya Kimura キムラ ユウヤ	Hokkaido

HEAT	No.	NAME / 氏名	Prefecture
7	69	Ryo Ishii イシイ リョウ	Kanagawa
	70	Shinich Kondou コンドウ シンイチ	Aichi
	71	Kenichirou Sakata サカタ ケンイチロウ	Kumamoto
8	72	Tomoo Inagaki イナガキ トモオ	Aichi
	73	Hiroyuki Fujikawa フジカワ ヒロユキ	Fukuoka
	74	Akiya Oono オオノ アキヤ	Fukuoka
	75	Naoto Yokota ヨコタ ナオト	Aichi
	76	Hideaki Baba ババ ヒデアキ	Tokyo
	77	Yoshiya Chikaraishi チカライシ ヨシヤ	Tokyo
	78	Junichi Maruta マルタ ジュンイチ	Aichi
	79	Kai Ito イトウ カイ	Shizuoka
9	80	Norihito Takenaka タケナカ ノリヒト	Osaka
	81	Katsuyuki Munaoka ムナオカ カツユキ	Fukuoka
	82	Kentarou Shibata シバタ ケンタロウ	Fukuoka
	83	Shinji Matsuki マツキ シンジ	Fukui
	84	Hodaka Ishijima イシジマ ホダカ	Ibaraki
	85	Shigeki Takahashi タカハシ シゲキ	Tokyo
	86	Kazutake Koide コイデ カズタケ	Aichi
	87	Satoshi Nakajima ナカジマ サトシ	Chiba
	88	Kouzou Nakayama ナカヤマ コウゾウ	Fukuoka
	89	Takuji Hirano ヒラノ タクジ	Kanagawa
10	90	Takeshi Koretomo コレトモ タケシ	Okayama
	91	Daisuke Toshimitsu トシミツ ダイスケ	Fukuoka
	92	Kazuhiro Tahira タヒラ カズヒロ	Shimane
	93	Ken Miyase ミヤセ ケン	Yamaguchi
	94	Yoshifumi Okadai オカダイ ヨシフミ	Shimane
	95	Takumi Ori オリエ タクミ	Tokyo
	96	Hikaru Hoshi ホシ ヒカル	Chiba
	97	Junta Shiroi シロイ ジュンタ	Osaka
	98	Osamu Nitta ニッタ オサム	Tokushima
	99	Hayato Yoshiba ヨシバ ハヤト	Ibaraki



ALL JAPAN E-DRIFT CHAMPIONSHIP 2020

EVENT SCHEDULE イベントスケジュール

11/21 SATURDAY

CLASS	HEAT	練習走行 PRACTICE						YDS TEST	単走予選1 Qualifying1 Single run
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目		
		RWD	1	10:00	10:50	12:20	13:10		
	2	10:05	10:55	12:25	13:15	14:05	15:10	17:12	
	3	10:10	11:00	12:30	13:20	14:10	15:20	17:24	
	4	10:15	11:05	12:35	13:25	14:15	15:30	17:36	
	5	10:20	11:10	12:40	13:30	14:20	15:40	17:48	
	6	10:25	11:15	12:45	13:35	14:25	15:50	18:00	
	7	10:30	11:20	12:50	13:40	14:30	16:00	18:12	
	8	10:35	11:25	12:55	13:45	14:35	16:10	18:24	
	9	10:40	11:30	13:00	13:50	14:40	16:20	18:36	
	10	10:45	11:35	13:05	13:55	14:45	16:30	18:48	

予選の走行前に車検を受ける事

- 8:30 開門 ●8:30-9:00 受付 ●9:10-9:50 開会式・集合写真・ドライバーズ ミーティング・ボディアワード
 - 10:00-11:40 練習走行1-2 ●11:50-12:20 YDS調整 ●12:20-16:40 練習走行3-6 ●17:00-19:00 単走予選1
- 6回目は、単走1本にて、YDSの動作テストを行います。
スケジュールは状況により、変動する場合があります。

11/22 SUNDAY

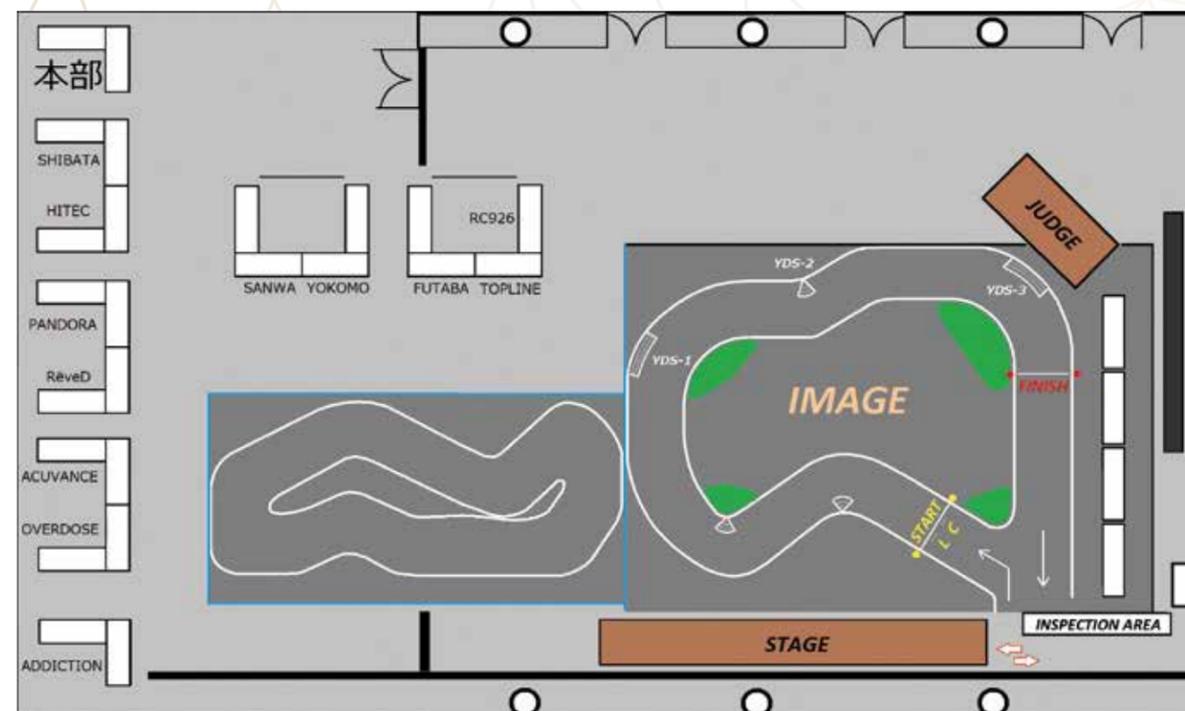
CLASS	HEAT	単走予選2	単走予選3
		Qualifying2 Single run	Qualifying3 Single run
		1本	1本
RWD	1	9:00	11:20
	2	9:12	11:32
	3	9:24	11:44
	4	9:36	11:56
	5	9:48	12:08
	6	10:00	12:20
	7	10:12	12:32
	8	10:24	12:44
	9	10:36	12:56
	10	10:48	13:08

走行する前には毎回車検を受ける事

- 8:30 開門 ●9:00-11:00 単走予選2 ●11:20-13:20 単走予選3 ●13:45-14:15 ドライバーズ ミーティング(追走決勝進出者のみ)
 - 14:30-17:30 追走ファイナル ※Grand Final4の直前に約20分のインターバルが入ります。 ●17:40-18:20 表彰式
 - 18:30 終了 ●18:30-18:45 写真撮影(Top8、単走チャンピオン)
- スケジュールは状況により、変動する場合があります。

追走ファイナル TSUIISO Final	
TOP 32	14:30 ┌ 17:30
TOP 16	
Grand Final 4	

INFORMATION MAP インフォメーションマップ



SPONSOR'S LIST スポンサーズリスト

会社名	所在地	ホームページ
株式会社アキュヴァンス	大阪府	http://acuvance.co.jp
ADDICTION	大阪府	http://addiction-rc-design.jp
株式会社アドバンス・テック	東京都	http://www.advancedtec.co.jp
有限会社KN926 / RC926	神奈川県	http://www.rc926.com
ヴァリノタイヤ株式会社 / VALINO	東京都	https://valino.jp
有限会社ウエルド / OVERDOSE	神奈川県	http://www.weld-jp.com
HSS RC CIRCUIT	北海道	https://ameblo.jp/hss-rc/
エルドオートサービス有限公司 / ELD Auto Service	東京都	http://www.eld-as.jp
三和電子機器株式会社 / SANWA	大阪府	http://www.sanwa-denshi.co.jp/rc/car/
柴田自動車株式会社 / SHIBATA	岐阜県	http://www.r31house.co.jp
株式会社ジーフォース	東京都	http://www.gforce-hobby.jp
Gworker / Gサーキット	神奈川県	http://gworker.jp
3レーシングJP株式会社	大阪府	http://www.3racing.com.hk
株式会社タム・タム	愛知県	http://www.hs-tamtam.jp
株式会社SPEC販売 / TOPLINE	東京都	http://www.rctopline.com
株式会社Hitec Multiplex Japan, Inc. / HITEC MULTIPLEX	東京都	https://hitecrd.co.jp
PANDORA RC	愛知県	http://www.pandora-rc.com
双葉電子工業株式会社 / FUTABA	千葉県	http://www.futaba.co.jp
株式会社ヨコモ	茨城県	http://www.teamyokomo.com
株式会社八重洲出版 / ラジコンマガジン	東京都	https://www.yaesu-net.co.jp/r/cm
WRAP-UP NEXT	静岡県	https://wrapup-next.jp
株式会社レーヴ・ディ / RéveD	千葉県	https://teamreved.com

